【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和4年1月6日(2022.1.6)

【公表番号】特表2021-524927(P2021-524927A)
【公表日】令和3年9月16日(2021.9.16)
【年通号数】公開・登録公報2021-044
【出願番号】特願2020-531110(P2020-531110)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｂ　21/00　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　21/13　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　21/03　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｂ　21/00
Ｇ０１Ｎ　21/13
Ｇ０１Ｎ　21/03　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和3年11月29日(2021.11.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
－　撮像位置（２５）を定める、少なくとも１つの照明用対物レンズ（２０）および少なくとも１つの検出用対物レンズ（３０）と、
－　複数の試料（１６）を保持する試料ホルダ（５）と、
を含む顕微鏡（１００）であって、
－　前記試料ホルダ（５）は、前記照明用対物レンズ（２０）および前記検出用対物レンズ（３０）の光軸によって定められる平面にほぼ垂直に配置された１本または複数本の細長い試料管（１５）を取り外し可能に保持する管支持体（５）を備え、
－　前記試料ホルダ（５）は、前記撮像位置（２５）に対して、三次元（Ｔ）に移動可能で、かつ、回転軸（Ｒ１）周りに回転可能なステージ（１１）によって支持されており、
－　前記１本または複数本の試料管（１５）は、さらなる回転軸（Ｒ２）周りに回転可能である、顕微鏡（１００）。
【請求項２】
前記試料ホルダ（５）は、前記１本または複数本の細長い試料管（１５）を保持する管支持体（１０）をさらに備える、請求項１に記載の顕微鏡（１００）。
【請求項３】
前記ステージ（１１）上に配置され、前記１本または複数本の細長い試料管（１５）のうちの選択した１本を前記さらなる回転軸（Ｒ２）周りに回転させる回転機構（４５）をさらに備える、請求項１または２に記載の顕微鏡（１００）。
【請求項４】
前記回転機構（４５）は、前記１本または複数本の細長い試料管（１５）の一部または全部を同時に回転させるように配置されている、請求項３に記載の顕微鏡（１００）。
【請求項５】
前記顕微鏡（１００）に配置され、前記管支持体（５）に対して前記１本または複数本

の細長い試料管（１５）を変位させる変位機構（４４）をさらに備える、請求項１乃至４のいずれか一項に記載の顕微鏡（１００）。
【請求項６】
前記１本または複数本の細長い試料管（１５）、前記少なくとも１つの照明用対物レンズ（２０）、および前記少なくとも１つの検出用対物レンズ（３０）は、媒体（１８）中に浸漬される、請求項１乃至５のいずれか一項に記載の顕微鏡（１００）。
【請求項７】
１本または複数本の細長い試料管（１５）内に収容された複数の試料（１６）を撮像位置（２５）で撮像する方法であって、前記撮像位置（２５）は、顕微鏡（１００）の少なくとも１つの照明用対物レンズ（２０）および少なくとも１つの検出用対物レンズ（３０）によって定められており、前記１本または複数本の細長い試料管（１５）は、試料ホルダ（１０）の管支持体（５）によって取り外し可能に保持され、かつ、前記照明用対物レンズ（２０）および前記検出用対物レンズ（３０）の光軸によって定められる平面にほぼ垂直に配置され、
－　前記１本または複数本の細長い試料管（１５）のうちの１本を選択するステップ（１００）と、
－　前記試料ホルダ（１０）を三次元（Ｔ）に移動させ、かつ、回転軸（Ｒ１）周りに回転させることにより、前記１本または複数本の細長い試料管（１５）のうちの前記選択した１本に配置された前記複数の試料（１６）のうちの少なくとも１つを前記撮像位置（２５）に位置決めするステップ（３００）と、
－　前記１本または複数本の細長い試料管（１５）のうちの前記選択した１本を回転軸（Ｒ２）周りに回転させることにより、前記１本または複数本の細長い試料管（１５）のうちの前記選択した１本に配置された前記複数の試料（１６）のうちの前記少なくとも１つを前記撮像位置（２５）に配向するステップ（４００）と、
－　前記照明用対物レンズ（２０）を通じて前記複数の試料（１６）のうちの前記少なくとも１つを照明するステップ（５００）と、
－　前記撮像位置（２５）で前記複数の試料（１６）のうちの前記少なくとも１つから到来する光を前記少なくとも１つの検出用対物レンズ（３０）を用いて集めるステップ（６００）と、
－　前記少なくとも１つの検出用対物レンズ（３０）を用いて集めた前記光を撮像するステップ（７００）と、を含む方法。
【請求項８】
前記１本または複数本の細長い試料管（１５）の一部または全部を回転軸（Ｒ２）周りに同時に回転させることをさらに含む、請求項７に記載の方法。
【請求項９】
前記１本または複数本の細長い試料管（１５）のうちの前記選択した１本を前記撮像位置（２５）に位置決めするステップ（２００）は、前記細長い試料管１５のうちの前記選択した１本を保持位置から前記撮像位置（２５）へ前記管支持体（５）に対して変位させるステップ（２４０）を含む、請求項７に記載の方法。
【請求項１０】
前記複数の試料（１６）のうちの前記少なくとも１つを前記撮像位置（２５）に配向するステップ（４００）は、前記１本または複数本の細長い試料管（１５）のうちの前記選択した１本を回転させるステップ（４１０）を含む、請求項７乃至８の一項に記載の方法。